

正しくお使いいただくために

1. 被滅菌物はあらかじめ洗淨・乾燥しておいてください。

- 滅菌前に洗淨およびすすぎをおこない汚れや異物(糸くずなど)をよく落とし十分に乾燥させてください。
 - ハンドピース等は必ず注油をし、オイルを十分に抜いた後で滅菌してください。
- ※装置内部のフィルタの詰まりなどによる早期故障の原因になります。

操作前準備



2. 繊維製品には「滅菌バッグ」をご使用ください。

- 繊維製品やコーティングの剥がれやすい物は必ず滅菌バッグもしくは専用のカストにいれ最上段に設置してください。(例:ガーゼ、ワッテ、ロールワッテ、メッキされているスケーラーなど)
 - MELAG社製の滅菌バッグまたはISO11607-1規格に準拠した製品をご使用ください。
 - 滅菌バッグのシール幅は6mm以上を確保してください。
- ※装置内部のフィルタ詰まりによる早期故障の原因となります。
- ※他社製品の中には紙粉が出てしまうような物もあり、故障の原因となります。
- ※滅菌バッグの再利用は早期故障の原因になります。

角カストは、必ずご使用する毎に新しいディスポフィルタに交換してください。



滅菌バッグ



ディスポフィルタ
(角カスト28M/28G用)

※角カストは繊維製品以外で
ご使用ください。(重量オーバーとなります)



角カスト28M
メラグ用

角カスト28G
メラグ用



3. 被滅菌物の量・入れ方にご注意ください。

- 一度に滅菌できる最大重量を守り、被滅菌物を入れ過ぎないようにしてください。 ※ラック等の重量含む
- ※チャンバー内に滅菌物を入れ過ぎると、滅菌不良や乾燥不良、過負荷による早期故障の原因となります。

プログラム別最大重量

プログラム	最大重量
ユニバーサル プログラム	3kg
クイック プログラム S	3kg
ジェントル プログラム	繊維製品:0.8kg
	熱不安定物質:3kg
プリオン プログラム	3kg

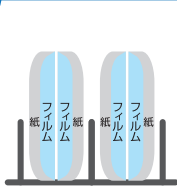
※角カストは繊維製品以外でご使用ください。(重量オーバーとなります)

ラック等重量一覧

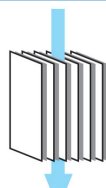
オプション・パーツ名	製品写真	重量
トレイラック		0.5kg
トレイ(1枚)		0.25kg
縦置きラック(OP)		0.4kg
角カスト28M		1.1kg
角カスト28G		1.3kg

- 滅菌物を入れる際には、適切な方法で設置をしてください。
- 滅菌バッグを縦置きホルダラック等へ立てて入れる場合、滅菌バッグの紙の面同士、フィルム面同士が重なるよう交互に「背中合わせ」で立てて入れてください。平置きの場合、乾燥しやすいようにフィルム面は上へ、紙面は下へ重ならないように入れてください。 ※滅菌不良や乾燥不良を防ぐためです。
- 積載する際は軽い物を上に、重量があるものを下の方に積載します。 ※乾燥不良を防ぐためです。

被滅菌物の入れ方



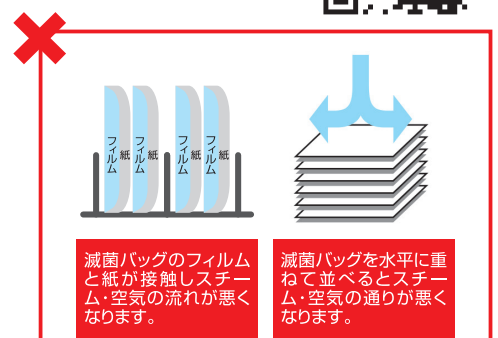
滅菌バッグのフィルム面と紙面を「背中合わせ」で並べてください。



滅菌バッグを縦に並べるとスチーム・空気が通り安くなります。



積載例
チャンバーに滅菌物が触れない様、「蒸気が浸透しやすい様に」積載する事が重要です。写真の赤矢印の方向に飽和蒸気が流れます。



滅菌バッグのフィルムと紙が接触しスチーム・空気の流れが悪くなります。

滅菌バッグを水平に重ねて並べるとスチーム・空気の通りが悪くなります。

4.自動給水仕様の場合は水道の元栓は毎日の診療後必ず閉めてください。

●毎日診療後は水道の元栓を閉め、翌日の診療前に元栓を開けて使用してください。

※万が一の水漏れ被害防止のためです。水漏れは階下におよぶ恐れがあり被害が拡大する恐れがあります。

操作終了

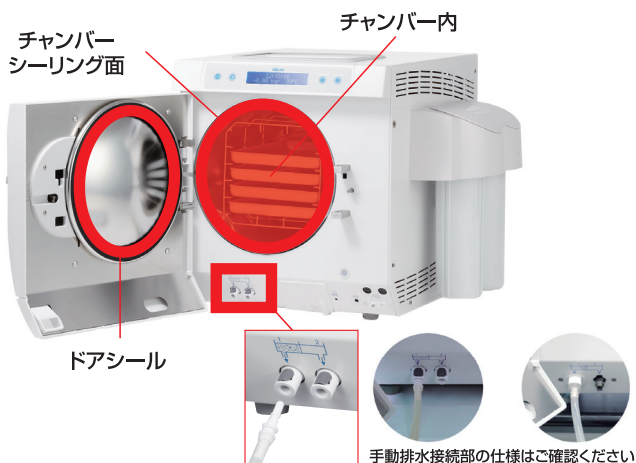


5.週に一度のメンテナンスをしてください。

●週に一度は、ドアシール、チャンバー、給排水タンクを清掃してください。

●清掃の際は、糸くずの出ない柔らかな布またはガーゼにエタノールを塗布してください。

※内部の汚れ等が装置内部フィルタに詰まると、早期故障の原因となります。また、ドアシールは絶対に注油しないでください。



<ドアシール・チャンバーの清掃>

週に一度はドアシールおよびチャンバーシーリング面を含むチャンバー内を糸くずの出ない柔らかな布またはガーゼを使用して清掃してください。ドアシールに破損等が認められた場合には交換してください。

ドアシール
チャンバー
本体外側
清掃方法



<排水タンクの清掃>

週に一度は排水タンクの水を抜ききれいな布またはガーゼでタンク内の清掃をしてください。

排水タンク清掃方法



<給水タンクの清掃>

週に一度は給水タンクの水を抜き、きれいな布またはガーゼでタンク内を清掃してください。以上の2点は手動給水・自動給水いずれの場合も同様です。

給水タンク清掃方法



6.水処理装置(メラデム40)のフィルタ交換

●給水の総使用量が225L (ユニバーサル プログラムで約700回)または「フィード ウォーター クオリティ バッド」と画面に表示された場合、給水器のフィルタ交換をしてください。

●メラデム40の蓋をあけて専用レンチを取り出し、フィルタケースを取り外して新しいフィルタと交換します。(上下向きに注意)

※フィルタメラデム40用を交換する前に、水道元栓を閉めカプリングを外すなどで水圧を下げてから作業を行ってください。

※詳しくは使用説明書41、42ページをご参照ください。(必ず2本同時に交換してください)



<フィルタメラデム40用の交換>

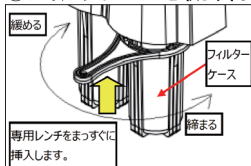
①蓋を開ける



②専用レンチを取り出す



③フィルタケースを取り外す



④フィルタを取り付ける



フィルタ
メラデム40用
交換方法

